

令和8年度 町内会連絡会議質疑応答

No.	質問町内会	質問・意見	回答	担当部
質問意見・要望				
1	青葉町2	子ども会の行事を町内会の育成部を通じて案内していたが、子供たちの減少に伴い各町内会で育成部が廃止傾向にあり、子供たちに行事の案内が行き届かなくなっている。何か良い案があれば伺いたい。	個別に相談させていただきます。	教育部
2	軍岡	道道の草刈りについて、以前は年2回やっていたが、現在は8月頃に1回となっている。鹿の横断もあり事故の心配もあるため、草が伸びる前に行うよう北海道に要請してほしい。	毎年、北海道には道路整備や草刈りなどの要望をしているところですが、茂みから鹿が急に現れて危険との話もあったことから、北海道との協議の中で改めて要望してまいります。	建設部
3	錦町2	協働のまちづくり支援事業の説明資料で、「町ではゴミ飛散防止ネットとあわせて、カラス対策用ゴミサークルの活用を推奨している。」と書いてあるが、具体的にどういう形のもののなのか。	ボックス型ではなくて、折りたたんで片づけることができるものであり、資料4の3ページ右側の写真をご参照ください。 常設でボックスを置いておくとゴミ収集の日以外にも捨てられていることがあります。サークルであれば収集日以外はたたんでおくことで、それを避けることができます。	住民生活部
		徘徊探知機の貸し出しについて、具体的にどういったもののなのか。	徘徊探知機にはGPSが内蔵されており、その端末を身に着けることで徘徊時に家族が居場所を特定できるものであります。 緊急時には端末を介して業者（警備会社）と通話をするのが可能であり、担当者がそこに駆け付けるといった仕組みであり、認知症の方の徘徊対策となります。	保健福祉部

No.	質問町内会	質問・意見	回答	担当部
質問意見・要望				
4	緑町2	暑さが厳しくなっていて、熱中症で緊急搬送される割合が増えてきているが、近隣センターなど、公共施設のエアコン化というのは考えているのか。	町内には、コミュニティセンターと近隣センターあわせて52施設あり、順次エアコンをつけていくということは財政的にも厳しい状況となっています。今のところエアコン設置に係る具体的な計画はありませんが、今後、近隣センターのコミセンへの集約化や統廃合を進めていく中で、エアコン設置を含む改修計画を計画的に進めていけるよう検討してまいります。	住民生活部
		敬老会行事が各町内会に委託されている。物価高騰の中で敬老会の助成金について少し引き上げる考えはないか。	過去に町全体で行っていた敬老会を、各地域で行っていただきたいという形で事業の見直しを行いました。何かをふるまうことが想定されたことから、費用の一部を支援するという形で、一人当たり1,000円の支給をしているところです。物価高騰で値段が上がってきているとは思いますが、全額を補填するといったものではないため、現時点では引き上げる考えはございません。	保健福祉部
5	緑町1	アイヌ文化交流センターの関係で、1年間でどれくらいのランニングコストがかかるのか。どういう人が管理してくれるのか。何年かけて建設費の18億円を返済するのか説明してほしい。	本年度については供用開始が秋のため、予算上8か月分の計上をしており、1,000万円から1,500万円程度かかると考えております。 施設の管理については先ほど説明した資料7に運営体制ということで記載のとおり、当初は直営で町職員2名、会計年度任用職員2名、地域おこし協力隊1名、コーディネーター1名の計6名が常駐するような形で、運用したいと考えております。 借金、いわゆる起債の返済の関係ですが、総事業費が18億8千万円。起債の借入総額が10億7千万ほどになっております。返済期間は15年間で予定しております。	教育部
		札内地区に比べ本町地区の市街地は閑散としている。20年から30年の間にこういう状況になった理由をどのように考えているか。今後どのように取り組んでいくのか。	札内地区は帯広市のベッドタウンとして人口が増え、昭和51年に幕別と札内の市街地人口が逆転し、今では幕別市街地は周辺を含めても5千人を切っております。 令和4年以降は、空き店舗を活用して、幕別市街地だけで13店舗ほど新たに商売を始めていただいております。空き店舗対策の補助金をはじめとして、町としても引き続き支援を行ってまいりたいと考えております。 寂れてどうすれば良いのかは非常に難しいところではありますが、町にできるのは公共施設の整備や道路の拡幅、歩道の整備などといったことしかありません。民間によるところが非常に大きいため、皆さん含めて支援協力をお願いいたします。	町長

No.	質問町内会	質問・意見	回答	担当部
質問意見・要望				
6	泉町	マイホーム応援事業補助金について、今も40歳までの年齢制限はあるのか。	年齢要件ですが、40歳未満で設定しております。子育て世代の移住定住を促進するためにそのように設定いたしました。	住民生活部
		補聴器の補助について、片耳5万円の補助ということなのだが、補助後5年間は新たに補助を受けられないとのこと。片耳分の補助をもらった場合、反対側の耳を購入する際に5年待たなければ補助は受けられないのか。	片耳5万円、両耳が必要な方には2つで10万円の助成を行っております。同じ側の耳であれば耐用年数5年なので、その間は補助できないということになりますが、反対側の耳であれば対象になります。	保健福祉部
		老人クラブのない町内会において、町内会行事で福祉バスの利用ができるとのことだが、高齢者以外が乗ることも可能なのか。	今回の見直しは、あくまでも高齢者の利用を可能とするものです。町内会で老人クラブのような活動が維持される場合に利用できます。	保健福祉部
		昨年からスーパーなどを幕別町が指定して、クールスポットとして協力してもらっているが、椅子などが多めにはないため、子供や高齢者が休もうとしてもウロウロするだけになっている。できれば椅子などを設置するように依頼してもらいたい。	協力していただいている事業者に対応が可能かどうか相談いたします。	保健福祉部
		クールスポットの一つとして、近隣センターにエアコンがついてくればよいのだが、エアコンの設置に関して協働のまちづくり支援事業で一部でも補助するという今後の方向性はないか。	現在のところメニューにはありませんが、今後いただいた意見を踏まえて検討してまいります。	住民生活部
7	上稲志別	アライグマ用の罠に野良猫が入って困っている。	飼い猫以外であれば、そのまま放してもらうのが、基本的な考えとなっております。倉庫や車庫に居ついてしまっても続くようであれば、役場に連絡をお願いいたします。状況によっては保健所と相談し、新たな飼い主を探すなど対応を進めてまいります。	住民生活部
		まくペイの黒いカードについて、チラシにはチャージできると書かれているが、お店にいくとできないといわれる。	黒いカードについても、チャージは可能となっております。事業者が思い違いをしている可能性もありますので、商工会を通じて事業者に再度周知していただきます。	経済部